

福島教区報

天理教福島教務支庁

〒960-8022 福島市新浜町7番26号
TEL 024-534-2251 / FAX 024-534-2404

教会数 123ヶ所
布教所数 109ヶ所
長ふぼく数 3344人
(R18.8月末現在)



「婦人会員 決起の集い」が始まる

立110周年を創迎110周年を迎える婦人会。一人が二人の会

来年、創立110周年を迎える婦人会。一人が二人の会を創員をご守護頂きましょう」と呼びかけており、会員一人ひとりが婦人会員としての自覚を持って活動方針を実行し、実のようぼくに育つことを目的に、5月1日から「婦人会員決起の集い」の開催が始まった。福島教区（平澤栄美主任）では5月18日（土）、猪苗代町の磐湖分教会で「集い」が開催され、102名の婦人会員が参加した。

開会あいさつの後、ビデオ「陽気ぐらしへの道 教祖に導かれて」が上映され、婦人会の歩み、役割が紹介された。その後、宇野洋江・本部講師の講話、高橋睦美さん（若会）、本多公子さん（猪苗代）2名の感話と続き、ビデオ「さあ楽しみの道へ」で、日々、陽気ぐらしの実践を心掛ける会員の姿を目にした。最後に、創立110周年に向けて実動を誓い、参加者全員でおつとめをつとめて閉会となった。参加者は、それぞれに感じたことを今後の生活に生かし、来年の総会を迎えようと誓った。

また、6月30日には、福島教務支庁で2回目の「決起の集い」が開催され、120名が参加した。抽冬悦子・本部講師が講話、大江ゆかりさん（福山一）、小野扶美子さん（小名濱）の2名が感話を行った。

次回は8月31日に福島教務支庁で、4回目は9月14日に磐城平大教会で開催される。

全教一斉 ひのきしんデー



福島支部 特別養護老人ホーム「ファミリーユ」



郡山支部 猪苗代湖舟津浜



いわき支部 松ヶ岡公園



会津支部 会津若松市「少年の家」

◎福島教区管内ひのきしん会場◎

福島	特別養護老人ホーム「ファミリーユ」	除草、清掃	60 名
安達	霞ヶ城公園	除草、清掃	37 名
	蛇の鼻遊楽園	除草、清掃	13 名
郡山	猪苗代湖舟津浜	除草、清掃	48 名
田村	三春町内	ゴミ拾い	25 名
耶麻	川桁・熊野神社境内	除草、清掃	14 名
	喜多方市・桜ヶ丘公園	除草、清掃	23 名
	坂下・台ノ宮児童公園	除草、清掃	8 名
	猪苗代・亀ヶ城址公園	除草、清掃	16 名
会津	会津若松市少年の家	除草、清掃	55 名
	本郷山墓地公園	除草、清掃	10 名
	会陽分教会周辺	除草、清掃	4 名
	南会津町永田地区	町行事協力	2 名
いわき	いわき市こども元気センター	除草、清掃	25 名
	松ヶ岡公園	除草、清掃	102 名
相双	北泉海岸、浪江町公園、JR 新地駅	除草、清掃	24 名

布教部報告分

災救隊

東北・北海道ブロック訓練に21名参加

天理教災害救援ひのきしん隊福島教区隊(生江一行隊長)は、5月

トキヤンプ場に到着次第、すぐテント設営に取りかかった。結隊式では中田善亮表統領先生か

29日から31日までの3日間、秋田県男鹿市で行われた東北・北海道ブロック訓練に21名が参加した。早朝5時、福島教務支庁を出発し、道中は大雨であったが、秋田県に入る頃から雨が止み、宿営地のなまはげオー

ら、「災救隊は災害救援の活動だけでなく、ひのきしんでもあるのだから、笑顔を表に現すことはなくとも、たすけ一条のよろこびを胸におつとめいただきたい。」とのあいさつをいただいた。他に国会議員や男鹿市長の

来賓あいさつもあった。

作業現場は国定公園に指定されている入道崎で、美しい景勝地だが、流木やプラスチックのごみなどが漂着しており、景観を害していた。初日の午後、2日目は終日、3日目の午前中、この30メートルに広がる入道崎の漂着ゴミを集め、30メートルの崖上に上げ、ゴミ運搬する作業を行った。予定では流木をチェーンソーで細かく切っていく作業だったが、地元の方々が先に流木をまとめていたため、問題とされていたゴミ収集の作業に切り替わった。

解隊式では男鹿副市長から「本当にきれいにしてくださきありがとうございます。できましたことなら毎年来ていただきたいくらいです。」と御礼と感謝の言葉をいただいた。

帰り道はまた雨であったが、福島教区隊員全員事故怪我なく、結構にまとめさせていただけただ事に喜びの心でいっぱいだった。(M・S)



教区祭

「天理時報普及推進大会」を

合わせて開催

4月2日、「教区祭」

合わせて「天理時報普及推進大会」が教務支庁に

於いて執行され、管内教

会長を始め、教信者の方々、約140名

が参加した。

ようぼくの成人を促す上から、『天理時報』の普及活用と手配り活動に

地域一体となつて取り組むよう呼び

かけられており、昨年より各教区で

「天理時報普及推進大会」が開催されている。

福島教区では、「1教会当たり3部の増部」との打ち出しをうけ、まず

は「1教会最低1部の増部」を目標に掲げ、社友、布教部が各支部を巡

回するなどして声掛けに努めてきた。また、解約、更新漏れを防ごうと、個人で購読を申し込んでいる人に教会から積極的に声をかけてもらうことなど、対策を講じて力を入れてきた。

まず、平澤教区長が、思いを込めて力強く祭文を奏上。その後、8交代で十二下りのおつとめが、一人ひとり真実をこめてつとめられた。その後、天理時報の購読促進と手



配りに関するDVDが上映され、引き続き、松村登美和先生（本布教部次長）が講話に立たれた。松村先生は、自教会のの例を交えながら、『天理時報』がおどろばと購読者をつないでくれるといった時報の役割や、地域でのネットワークが作られ、地域活動活発化の一助となるといった手配りの意義について分かりやすく話された。

最後に、教区長があいさつをし、任期交代による新役職者の紹介をされた後、参加者全員で「親神様の守護」を歌って解散となった。

また、当日、福島教区道友社（関本啓代表社友）では『天理時報』の購読受付の場を設け、新規で6部の申し込みがあった。



少年会

「おやすまご」誕生
春まつり」を開催

少年会（近藤直光団長）では、教区祭に合わせて「おやすまご誕生春まつり」を開催。教区祭で学生会とともに「よろづよ八首」をつとめた後、時折、雪が舞い降る中、教区支庁近くの新浜公園でゴミ拾いのきしんを行った。最後に、教祖にバースデーケーキをお供えし、お祝いメッセージを読み上げた。

教区総出ひのきしん

5月20日（月）、教務支庁で恒例の「教区総出ひのきしん」が実施され、42名が参加した。はじめに平澤勇一・教区長が挨拶をし、続いて、荒井忠弘主事が作業説明を行った。その後、建物周りの除草と建物内の窓拭きを、それぞれに分かれて行った。



婦人会

福島教区「婦人会総会」開催

福島教区婦人会（平澤栄美主任）では、6月3日、教務支庁で「立教182年度福島教区婦人会総会」を

開催し、102名が参加しました。

午前10時より平澤教区主任を芯におつとめをつとめ、十二下りは、全員で総立ちでつとめさせていただき



おつとめの様子



誓いの言葉を述べる間宮三千代・会津支部主任

式典では、会務報告を渡辺ゆみ・福島支部主任が、続いて平澤教区主任が婦人会本部祝辞の代読とあいさつをされた。そして、今期つとめることになった婦人会委員と支部主任を紹介しました。教区長先生よりご祝辞をいただき、「誓いの言葉」を会員を代表して間宮三千代・会津支部主任しました。



講師：羽成 守先生

昼食後、記念講演が行われました。講師は日帝分教会会長であり弁護士（ひびき総合法律事務所）である羽成守先生でした。大変忙しい中来て下さり、弁護士の仕事を通しての体験やおたすけの話をして下され、どうしたら楽しく信仰し、みんなが豊かで幸福になれるか伝えて下さり、大変元気をいただきました。

(Y・W)

職員の集いの道

「きょういく講演会」開催

福島教区道の教職員の集い（古川善一代表世話人）では、6月23日、いわき市の労働福祉会館において

「きょういく講演会」を開催。17名が参加した。今回は「地域における教育」について学ぼうと、ひきこもり支援に長年取り組んでいる梅田正之先生（天理教校学園高校教諭・HAMAMOTO 綿庵代表）に講師をお願いした。



梅田先生はまず、ひきこもりの高

齢化とそれを世話する親の高齢化が大きな問題となってきたと、ひきこもりは、誰でもいつでもなってしまう可能性がある、支援の重要性を話された。そして、「奈良県では支援のネットワークが作られている。支援対象者との相性もあるので、様々な支援の形態と手を取り合うことも大切。」「犯人探しはしない。解決にならない。被支援者あるいはその家族が関係を切ってしまう。」「ひきこもりの方の家族の固まった関係の中に第三者が加わるだけで雰囲気が変わっていく。まず親、家族に元気になつてもらうことも大切。」と支援におけるポイントを話された。

最後に質疑応答の時間も持たれ、参加者からの質問等にも答えていた。なお、午前中には道の教職員の集いの今年度の総会も同所で開催され、6名の会員が参加した。（Z・F）

青年会

「ハートクリーン」開催

青年会（牛坂直之委員長）では、6月～8月を「ハートクリーン」開催月

とし、6月23日にはいわき支部で開催された。なお6月30日の耶麻・会津支部合同は雨天中止となった。



.....おぢばでの行事.....

少年ひのきしん隊本部練成会

【日時】 7月29日(月)～8月6日(火)
 【対象】 わかぎ(中学生)で教区団育成会長が推薦する者。特に教会長子弟の率先参加を望む
 【費用】 25,000円(支部助成を含む)

第62回道の教職員 夏の集い

【日時】 8月7日(水)～8日(木)
 【会場】 天理小学校・天理教校学園・他
 【内容】 特別講演(講師・永尾教昭本部員) 教育講演(講師・杉江健二氏) 分科会、グループトークなど
 【参加費】 7,500円(全日程)

.....東北ブロックの行事.....

Work&Talk 2019 in 山形

【日時】 8月29日(木)～8月30日(金)
 【対象】 大学生、大学院生、短大生、専門学校生
 【会場】 山形県舟形若あゆ温泉 あゆっこ村
 【費用】 2,000円



.....福島教区内の行事.....

天理教基礎講座(福島会場)

【日時】 7月14日(日)午後1時30分～
 【会場】 福島テルサ(福島市)
 【講師】 西村和久先生
 (本部講師・一筋分教会長)

【日時】 9月15日(日)午後1時30分～
 【会場】 喜多方プラザ文化センター
 (喜多方市)
 【講師】 中村五十美先生(新潟教区講師)

【日時】 11月17日(日)午後1時30分～
 【会場】 二本松市市民交流センター
 (二本松市)
 【講師】 白熊繁一先生(東京教区講師)

【受講御供】 500円

成人塾

【日時】 8月16日(金)～17日(土)
 【対象】 小中学生
 【会場】 福島教務支庁
 【費用】 300円

おやこキャンプ練成会

【日時】 8月18日(日)～19日(月)
 【会場】 国立磐梯青少年交流の家
 【費用】 500円
 【内容】 野外炊飯・お楽しみ行事、など

まなびば

【日時】 8月18日(日)～19日(月)
 【対象】 高校生
 【会場】 国立磐梯青少年交流の家
 【費用】 500円
 【内容】 グループワーク、おつとめ練習、お楽しみ行事、等

福島教区ホームページ 「天理教福島教区」で検索!

[Http://tenri-fukushima.sakura.ne.jp](http://tenri-fukushima.sakura.ne.jp)